

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:平成30年10月26日

公表:平成31年3月25日

事業所名 児童発達支援事業 松ぼっくり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・活動ごとに部屋をわけているため、子どもたちの動線を工夫することで、定員とスペースが合うようにしています。	
	2	職員の配置数は適切である	○			・余裕を持った職員配置が行えるよう打ち合わせを綿密に行っていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・活動ごとに部屋がわかれていたり、より構造化したり、刺激軽減のために、パーテーションを設置する場合もあります。特性に応じ、スケジュールボードの位置を配置したり身長に合わせて洗面所に踏み台があります。	・現在利用しているお子さんに必要なバリアフリー化はできているが、(場の区分)車いす使用に対する施設設備の対応は現在なされていないので、今後必要に応じて検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・グループが終わるごとに換気をしたり、毎日掃除をしている。おもちゃの消毒もしている。 ・気温湿度に気を配り、エアコン扇風機を使用している。ケガ事故が起こらないよう、予測して机、物など配置に気を付けています。	・気温湿度に気を配り、エアコン扇風機を使用しています。ケガ事故が起こらないよう、予測して机、物など配置に気を付けています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		・毎回、保護者とも目標の確認ができるように工夫しています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			・事業所の評価を実施し、業務改善に取り組んでいます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・自己評価を実施し、ホームページに公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	・法人内で行っています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・事業所内の内部研修、法人での月1回の勉強会の実施しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・面談を年2回実施しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・発達検査の結果を使用しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・利用ごとに職員間で振り返り、確認をしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・他の事業所からの情報交換も行い新しい取り組みを行うよう工夫しています。	・その時の子どもの状況に応じて活動のプログラムを、話し合い、工夫していきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・必ず打ち合わせをし、ねらいや、お子さんの様子の確認をしています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		・反省点を次回に生かすことができるよう、どうすればよりよい支援になるか他職員に聞いたり、しっかりと記録に残すようにしています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		・記録紙に記入しファイリングしています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		・必要に応じて連携をとっています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		・現在対象児がいらないため行っていませんが必要に応じて対応していきます。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		・現在対象児がいらないため行っていませんが必要に応じて対応していきます。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・対象児がいらないが、情報共有等は必要に応じて実施しています。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・保護者にはファイルの作成などをインフォメーションしています。 ・保護者を通して行うことができるように支援し、必要に応じて実施しています。	・保護者を通して行うことができるように支援し、必要に応じて実施しています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・月1回の勉強会、年1回の法人全体研修に参加しています。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	・戸外活動として公園などで交流などしています。	・幼稚園・保育園へ行っているが対象なので今後必要性に応じて対応していきます。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		・児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・グループ中や、必要に応じて面談での確認、おたより帳の記入しています。	・おたより帳を使用しているやり取り、活動中に伝え合いの時間を持っています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		・状況に応じて、案内、実施をしています。	
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・入所時に説明を行っています。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		・年に2回作成している。その際は保護者と面談を実施しています。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・グループ中、または、年2回の面談を実施しているほか、おたより帳、電話、面談、懇談会、等を行っています。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		・年に数回、懇談会を実施しています。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人として会報を作成している。毎月、プログラムや様々な情報を発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		・守秘義務を厳守している。必要のなくなった書類は溶解処理を行っています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		・松風まつりに参加呼びかけ地域との交流を行っています。	
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		・月1回の避難訓練しています。 ・保護者へのしおりに記載するほか、入口のファイルにとじて閲覧できるようにしています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・月1回の避難訓練しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
非常時等の対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		・現在対象児がいないため行っていないが必要に応じて対応していきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		・日々の日誌に記録し職員間で共有できるようにしています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・年2回人権研修の実施しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○		・現在のところ 対象児がいないため行っていないが必要に応じて対応していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月25日

アンケート期間:平成30年7月23日～平成30年7月30日

事業所名 児童発達支援事業 松ぼっくり

保護者等数(児童数) 31 回収数 25 割合 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	0	0	0	・あまり広いと動き回ってしまうのでちょうど良い。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	0	0	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	0	0	0	・目で見えるスケジュールで、とてもわかりやすく、子供も理解できて良いと思う。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18	0	0	0	・生活空間わかりやすく私も勉強になる。	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	1	0	1	・親が気になる事を課題として一緒にやっていただけののでうれしいです。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	3	0	1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	2	0	0	・個別の遊びの時、もう少し自主的に遊べるように関わってみて欲しい。私(親)にもそのやり方を教えて欲しい。	
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	0	・つねに先生と話すことができ、子供のできた事や苦手な事、意識できます。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	0	8	6	・普段幼稚園に通っているので、特別必要性を感じていません。	・幼稚園・保育園とは必要に応じて交流を図っています。基本的に幼稚園・保育園と併用して通ってきているお子さんが多いため交流は実施していません。公園などの活動を通じて障がいのないお子さんと交流する機会があります。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0	0		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	18	0	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	14	2	1	1	・昨年1年間のペアトレはとても役立ちました。 ・ペアトレを行ってから子供との接し方が少し良い方向に変わった。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17	1	0	0	・毎週のおたより帳から日々の困ったことあった出来事への対応の仕方をアドバイスしてもらってとても勉強になります。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1	0	0	・毎週、1週間の出来事、困った事を相談し、助言していただいている。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	2	2	4	・人数の少ない中ではあるが、子どもだけでなく親も名札をつけたらどうか(すぐに名前を覚えられるかと…)	・毎年4月に保護者の方同士の交流を目的に懇談会を実施しています。7月・2月にも懇談会を実施したり父親の会の開催も実施しています。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	1	0	1	・活動中の短時間での話なので、もう少し深く話ができると良い。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	3	0	3		
非常時等の対応	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17	0	0	1		
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2	3	1	12	・しおりに記載されているので内容は理解しています。	・毎月訓練を実施しています。またマニュアルを作成し掲示ファイルを用意しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	3	5	9	・訓練をするまでの必要性は感じません。十分に大人の人手があるので、緊急時は対応できるのではないかと思います。	・緊急時を想定し職員で訓練をしています。グループ活動においても必要に応じて今後は計画をしていきます。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16	2	0	0	・毎日行きたいと言う位、楽しみにしている。 ・子どもに寄り添ってくれるのでとても安心して通っている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	18	0	0	0	・通い始めてから、色々な成長も見られ、親も子供の接し方を学べてとても満足している。 ・相談すると、わかりやすくていねいに答えてくれます。	・お子さんへの一人ひとりに合った発達支援を心がけています。また保護者の方への相談についてできるだけ丁寧にお答えできるよう努めています。今後も満足していただける支援をしていきたいと思っています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・余裕を持った配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・現在、車いすの利用はありませんが入口（上がりかまち）の段差あり配慮については検討していきたいと思います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・意向調査の実施や懇談会の実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・法人内では実施しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・事業所内での勉強会、法人での研修を行っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個別面談で確認しています。（年2回）
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・必要に応じて発達検査を実施しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・複数人で会議し、決定しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・調理の活動では、使う材料は同じでも違うものを作るなど工夫しています。 ・新しいプログラムも、取り入れている。 個々に合ったプログラムを話し合っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・状況により、組み合わせに工夫をしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・職員全員で確認しています。 ・以前のことにふれながら内容の共有、確認を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・職員が帰る時間が違うため、全員での振り返りはできないこともありますが、記録を読むことで共有できるようにしています。 ・打ち合わせを行い、記録紙に記入しファイルリングして共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		・学校への送迎は行っていないので、必要に応じて行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・対象児がいらないため行ってません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者との連携	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・対象児童がいないため行っていません。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・月1回の勉強会、年1回の法人全体研修を実施しています。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・現在はおこなっていません。 ・本事業所のねらいとして交流はあげていませんが今後必要に応じて検討します。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・児童発達支援管理責任者が参加しています。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時に確認しています。場合によって電話や面談を実施しています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			・法人のペアレントトレーニングへの案内しています。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・電話、個別面談の実施しています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・父母会や保護者会はないが、懇談会を実施しています。 ・父親向け懇談会、グループ内懇談会、中高生向け懇談会を実施しています。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・年間予定表を配布しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・松風園まつりに地域の方々も参加いただいています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・保護者へのしおりにも入れています。1F入口のファイルに閲覧できるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・月1回避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・現在は想定されている状況はありませんが、必要に応じて対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・現在対象児がいないため行っていませんが、必要に応じて保護者からの情報提供等も含め対応をしていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・ヒヤリハットについては日々確認をし全職員で共有しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	記入無し	主なご意見(抜粋)
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	46	7	2		・狭くはないがもう少し広いと大きく動ける活動ができるのではないかな。 ・部屋が暗い、個室のトイレが少ない。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	50	5	0		・専門的な知識のある先生方がいらっしゃるので安心です。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	29	1	1	・トイレが車イスでも入れるとありがたい。(ケガした時など) ・玄関の段差、トイレなど身体が不自由な子には難しい。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	48	5	0	2	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	44	10	1		・毎日プログラムが組まれていて参加する子にも分かりやすい。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	23	28	2	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	55	0	0		・説明も分かりやすいです。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	49	5	0	1	・その日の、できたこと、ここがにがてなどその時の子供のきもちを分かってくれて、活動について説明してくれます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	48	5	0		・親の不安やこまり事を具体的な方法でアドバイスをしてくれる。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30	21	4		・保護者会はないが懇談会を設けてくれている。 ・父親の会は、いい機会だったと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	19	0	2	・すぐに対応してくれる。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	49	4	1	1	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	40	11	3	1	・行事の予定などはそのつどプリントとしていただいているのでホームページは必要ないと思います。
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	53	2	0		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	21	8	2	・緊急時のマニュアルの説明があったか覚えていないので、もしあれば確認したいと思います。
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	23	16	3	・災害発生時、どう対応すべきか確認しておきたい。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	51	4	0		・スケジュールがあり見通しを立てられるので安心して参加している。
	18	事業所の支援に満足しているか	47	8	0		・大変満足している。子供の個性を理解して接してくれるので安心して預けられる。 ・専門家の意見としてアドバイスをもらえているので支援のモヤモヤが解消できる。 ・月1回しかないのでも、もう少し多く通えるといいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。